

河川敷の雪捨て場

【問合せ】建設課 維持管理班

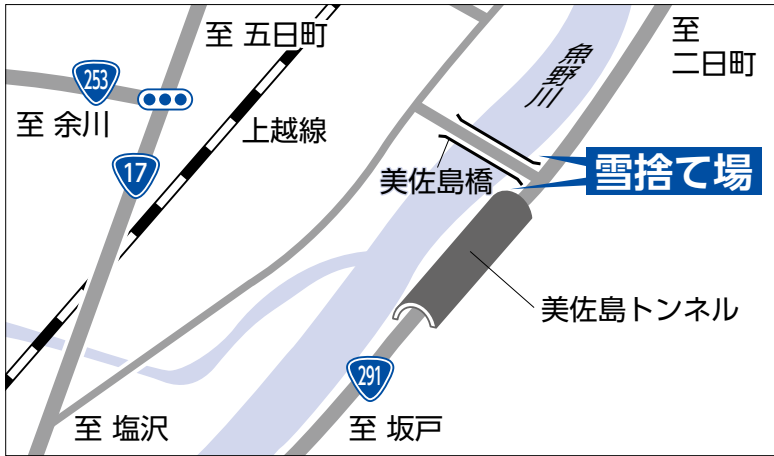
☎773-6674

積雪の状況により、市が管理する雪捨て場を開設します。搬入は雪のみとなります。雪以外のものが混入している場合は除去してください。

搬入時間 午前8時～午後5時

場所 美佐島橋上・下流 魚野川右岸

※雪以外は、搬入しないでください。雪捨て場の利用ができなくなります。



雪崩にご注意を

【問合せ】建設課 維持管理班

☎773-6674

(夜間休日) ☎773-6660

南魚沼地域振興局

地域整備部 治水課

☎772-7959

降雪が続く時期や融雪期は、雪崩なだれが起こりやすくなります。雪山やスキー場などでは、危険な場所に近づかないようにしましょう。

雪崩の兆候や危険な場所を見つけたら、すぐ避難して、建設課か南魚沼地域振興局にご連絡ください。



公営住宅の公募について

【問合せ】

福祉課 公営住宅係

☎773-6667

次回の入居者募集は2月1日号の市報に掲載して行います。(入居に関する相談は随時受け付けています)

一日前プロジェクト 災害に備えて

【問合せ】 総務課 防災庶務班 ☎773-6660

お父さんになったみたいに頼もしかったお母さん

阪神・淡路大震災 [平成7年1月] (神戸市 20代 女性)

たまたまその日は、お父さんが朝早く出かけていて、5歳だった私はお母さんと弟と川の字になって寝ていました。あの地震が起きた後に、いつも弟が寝ているベビーベッドを見てみると、まわりに置いてあったものが全部ベッドの中に落ちていて、もしそこで寝ていたら、弟の命はなかったかもしれません。

お父さんがいない中で私や弟を助けてくれたのがお母さんで、地震が起きた瞬間は、私たちの上に乗ってからだで守ってくれました。危ないから外に出ようということになって、2階から階段を下りようとしたんやけど、真っ暗なのでお母さんが懐中電灯を探しに部屋に戻ったんですが、電池が入っていないものしか見つからなくて。心細いから私も一緒についていこうとしたら、「危ないから入ってきたらあかん」と、すごく怒られた。そのときのお母さんの姿は、何ていうんやろ、お母さんとお父さんが一緒になったみたいで、頼もしく感じました。

近くに住むお母さんのお兄ちゃんが、地震が起きて10分後ぐらいに助けに来てくれました。そのときのお母さんの顔は、すごくやわらいだというか、「やっと助けに来てくれたのね」と言っているような表情だったのをはっきり覚えています。

